



WEB、電話等、さまざまなサービスをリアルタイムに

QiTalk Server

AITalk®6 Serverは、電話自動応答やインターネットサービスなど、ネットワークを利用し、マルチタスクで合成処理を行う場合に最適なエンジンです。

提供形態

サーバー設置型

主な用途

情報配信・メディア／電話自動応答システム／WEBキャンペーン・サービス／防災・警報

機能紹介



最新の高品質な音声合成エンジンに対応

従来の「波形接続合成方式」と、最新の深層学習技術を活用した「新DNN音声合成方式」を兼ね備えた高品質な音声合成エンジンを使用しています。



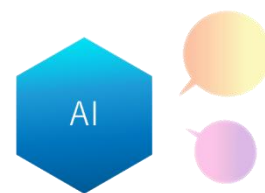
RESTインターフェース対応

様々なプログラミング言語で簡単に音声合成機能を利用することができます。



HTTP/2 対応

従来の HTTP/1.1 に比べより少ない通信で迅速にやり取りが可能です。HTTPS, CORS にも対応しています。



入力ストリーミング音声合成

生成 AI の Stream 応答 API と連動することで返答の生成と並行して音声を生成することができます。

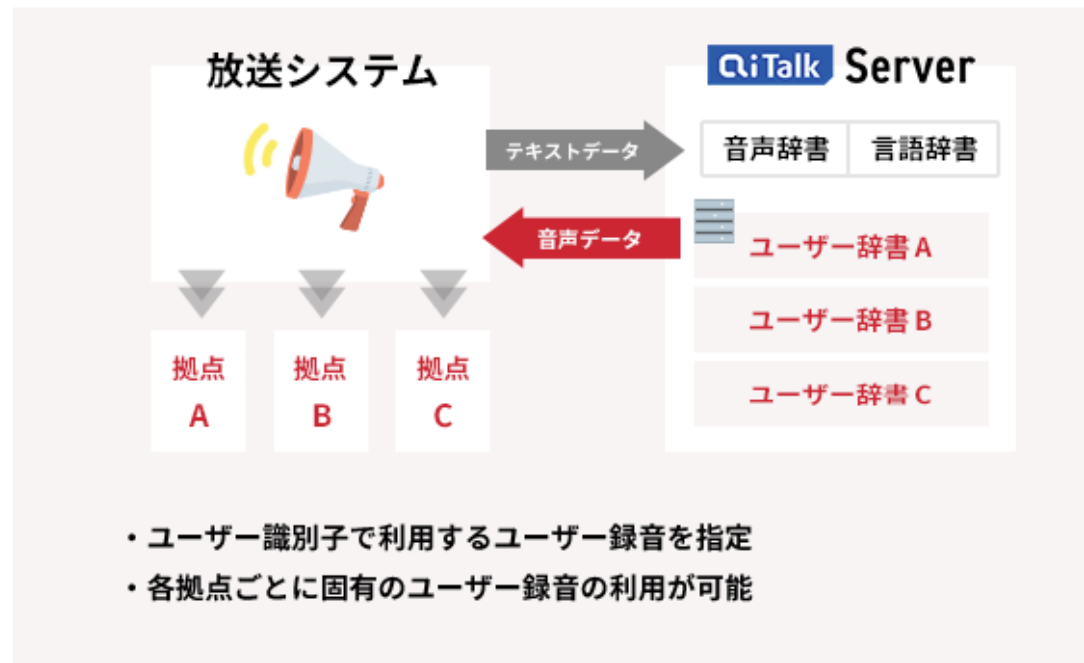


イントネーション調整

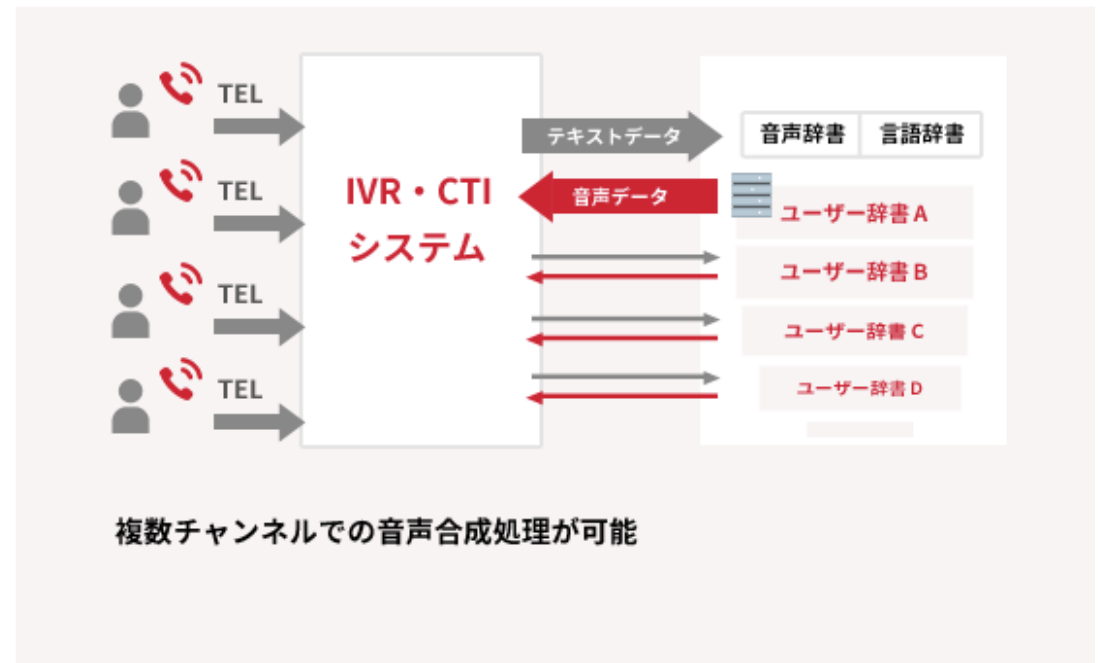
GUI アプリケーションを利用することでイントネーションを自由かつ簡単に調整することが可能です。

開発時のシステム構成イメージ

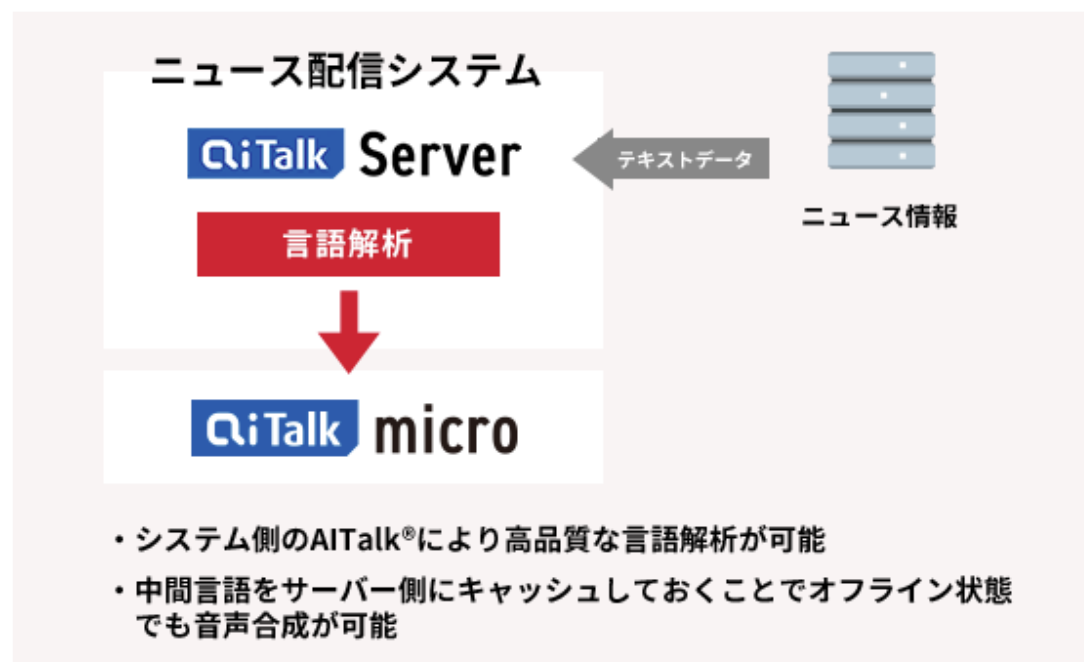
ユーザー識別子の活用（放送管理システム）



マルチスレッドによる音声合成処理機能の活用（IVR・CTI）



Serverとmicroを活用したハイブリットシステム（ニュース配信）



構成図



（※1）データ連携はRESTインターフェース（対応の場合HTTP/2,非対応の場合HTTP/1.1）での連携になります

動作環境

OS (Windows)	Windows 11 日本語版(64 bit) Windows Server 2025 日本語版 Windows Server 2022 日本語版 Windows Server 2019 日本語版 Windows Server 2016 日本語版
OS (RHEL Linux)	RHEL9 *1 RHEL8
OS (Ubuntu Linux)	Ubuntu Linux 24.04 LTS Ubuntu Linux 22.04 LTS Ubuntu Linux 20.04 LTS
Amazon Linux)	Amazon Linux 2023
CPU	日本語（波形接続合成方式）：Intel Core i3 または AMD 同等以上のプロセッサ 日本語（新DNN音声合成方式）：Intel Core i7-8700 または AMD 同等以上のプロセッサ
メモリ	日本語（波形接続合成方式）：約 250 MB *2 日本語（新DNN音声合成方式）：約 1,100 MB *2
HDD/SSD	製品本体 約 600 MB 日本語 1 話者: 波形接続合成方式: 約 900 MB *2 新DNN音声合成方式: 約 200 MB *2
ファイル フォーマット *3	16bit リニア PCM (WAVE ヘッダ有/無) μ-Law (WAVE ヘッダ有/無) A-Law (WAVE ヘッダ有/無) mp3
サンプリング 周波数	48kHz 44.1kHz 24kHz 22.05kHz 16kHz 11kHz 8kHz
対応中間言語 (入力のみ)	JEITA TT-6004 規格

*1: RHEL 互換 OS についても基本的には動作いたします。個別の互換 OS の動作保証については弊社営業窓口までお問い合わせ下さい。

*2:複数ボイス利用時は累計した RAM, ROM が必要となります

*3：音声はモノラルとなります。音声合成時のサンプリング周波数は、音声辞書によって異なります。音声辞書は 48kHz, 44kHz, 22kHz, 16kHz のいずれかです。

付属するリサンプリング処理機能を用いて、任意のサンプリング周波数の音声データを得られます。

※サポート期間の終了した OS については、上記に記載のある場合でも本製品のサポート対象外となります。

※ 当製品は OSS を利用しています。製品同梱のライセンス情報をご確認ください。

※ 記載以外の開発環境は別途お問い合わせください。